



まさひで

第23号 A 版 2007年11月5日発行

もはら正秀の市議会だより 11月号



もはらさん、「富岡市の財政状況が厳しい」という話を以前耳にしたけど、今はどんな状況なの?

クマ吉くん、平成18年度は17年度に比べ、いくらか改善したけど、まだまだ楽観できないんだ。



平成18年度の富岡市の財政状況について



毎年9月議会では前年度の決算の認定が行われます。今年も平成18年度決算について、当局から説明がなされましたが、結論としては、行財政改革により、『財政状況の悪化に歯止めがかかった』という形になりました。

以前にもお話ししましたが、自治体の財政状況を示す代表的な指標に『経常収支比率』があります。これは『収入に占める経常的な経費の割合』のことで、一般家庭に当てはめると、『食費や住宅ローン、水道料など減らすことが難しい日常的な支出が、収入の中で、どの程度を占めているか』を示す数値と言えます。したがって数値が高くなるほど自由に使えるお金は少なくなり、100%を超えると、収入だけで日常的な支出が払えないことを意味します。

平成17年度の富岡市の経常収支比率は102.2%で、関東地方の202市の中では最悪、全国の805市の中でも下位19番目(注)という極めて深刻なものでした。これに対し平成18年度は行財政改革を進めたことにより3%改善し、99.2%と、かろうじて財政の危険水域と言われる『経常収支比率100%超え』は回避することができました。

ただ、改善はされたものの、自治体にとって望ましいとされる数値の80%を、富岡市は依然として大幅に上回っています。さらに自治体の借金の負担度合いを示す『実質公債費比率』も、18年度は17年度同様18.6%と『地方債の発行に県の許可が必要な18%』を上回ったままですので、まだまだ楽観できる状態とは言えません。

過去11年間の富岡市経常収支比率データ

平成8年度	85.0	
平成9年度	90.4	かつては80%台もありましたが、平成16年度から一気に財政状況は悪化しました。
平成10年度	92.5	
平成11年度	89.2	
平成12年度	91.7	
平成13年度	92.0	
平成14年度	92.7	
平成15年度	94.0	
平成16年度	99.2	
平成17年度	102.2	
平成18年度	99.2	



(注)の解説

この市の数には、23ある東京特別区も含まれています。また、データは週間ダイヤモンド2007年8月11日号の資料を元にしてあります。ちなみに関東地方で平成17年度の経常収支比率が100%を超えた市は神奈川県三浦市100%、東京都狛江市100.2%と富岡市の3市でした。



◇◇◇台風9号について◇◇◇ 台風9号で被害を受けた皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。この台風では3日間に500ミリ以上の雨が降り、富岡市の年間降水量の半分近くに当たる雨量を記録しました。道路の損壊や山林の崩壊、土砂崩れ、倒木などの緊急情報をお寄せくださった皆様には心より感謝を申し上げます。今後もお話をいただきましたら、できるだけ速やかに対応させていただきますので、ご連絡下さるようお願い申し上げます。

★★★みなさまから頂きましたご意見コーナー★★★

- ① 我が家は今年、固定資産評価額が下がっているのに、固定資産税が上がっていますが、このようなことはあるのでしょうか?
●もはら●固定資産税は、固定資産評価額ではなく課税標準額がその基礎となっています。本来ならば、固定資産評価額と課税標準額は同じですが、地区によって課税標準額がかなり低いところがあります。その調整が行われた場合、固定資産評価額は下がっているのに課税標準額が上がり、その結果、固定資産税が上がるという現象が生じます。このケースに該当するのかは、市役所税務課で確認できます。
- ② 浄化槽を使っていますが、年1回行われる県の検査を受けていない家が少なくないという話を聞きましたが、どうなのでしょう?
●もはら●浄化槽所有者には、浄化槽法に定められた水質に関する検査を毎年1回受けることが義務付けられています。群馬県環境検査事業団に確認しましたところ、『平成18年度、検査を受けた割合は群馬県全体で55%、富岡市では65%』との回答でした。
- ③ 10月に水道水が濁り、市内の食品製造会社で被害があったそうですが、こうした事故での賠償金は、市民が納めた税金から支払われるのでしょうか?
●もはら●万一の事故の場合に備えて加入している保険で、賠償金は支払われます。

④特別養護老人ホーム「妙義」の指定管理者に、運営する資格がない医療法人が指定されてしまったとのことですが、今後はどうなるのですか。

●もはら●富岡市は、この医療法人に社会福祉法人の設立を求め、あらためて指定を行う方針です。しかし、この医療法人に過失はなかったとは言え、市のこの進め方には問題があると考えます。先の指定管理者の公募では3つの法人が応募しましたが、選ばれた法人に運営の資格がないのならば、次点の法人を繰り上げるか、もう一度最初から選び直すなどの方法もあるはずですが、今後のことはまだ決まっておりませんが、透明性の高い方法で指定管理者が選ばれるよう努力して参ります。

茂原正秀(もはらまさひで)プロフィール

昭和33年11月23日生48歳 富岡市議会議員2期目
経済建設常任委員 富岡甘楽衛生施設組合議員
国民健康保険運営協議会委員 工業振興対策委員
商業振興対策委員 社会教育委員

- ★ 市政に関する疑問やご意見、どうぞお気軽にお聞かせください!
- ★ メールには必ずご返事いたします!
- ★ 頂いたご意見は、必ず担当部署に伝え、ご返事させていただきます!
- ★ 重要なご意見は、市政に反映させるため、一般質問で取り上げます!

